



ボイス メッセージ

- [ボイスメールアカウント, 1 ページ](#)
- [\[ボイスメッセージ\] 画面, 1 ページ](#)
- [ボイス メッセージアイコン, 5 ページ](#)
- [\[ボイスメッセージ\] から連絡先へのかけ直し, 5 ページ](#)
- [ボイスメール システムへの直接発信, 6 ページ](#)
- [ごみ箱内のボイス メッセージの管理, 6 ページ](#)

ボイスメール アカウント

基本的なボイスメール アカウントでは、ボイス メールボックスにダイヤルインして、次に音声指示に対応します。

システム管理者は、ユーザアカウントのビジュアルボイスメール機能を有効にすることも可能です。ビジュアル ボイスメールでは、音声指示に対応する代わりに、デバイスの画面を使用してメッセージを操作します。ボイス メールボックスにダイヤルインしなくても、メッセージのリストを表示できます。

[ボイスメッセージ] 画面

iPhone の場合

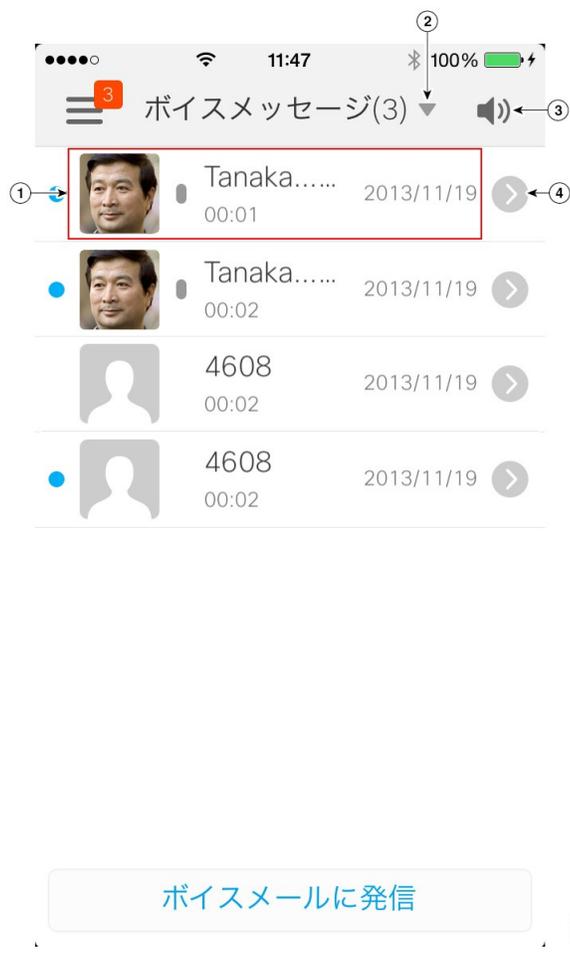
Cisco Jabber の [ボイスメッセージ] 画面には、システム管理者によるボイスメール アカウントの設定に応じて異なるオプションが表示されます。

- **ダイヤルイン** ボイスメールの場合は、Cisco Jabber に表示される [ボイスメールに発信] ボタンを使用して、ボイスメール システムに直接発信することができます。

- ビジュアル ボイスメールの場合は、Cisco Jabber にボイス メッセージのリストが表示されます。

ビジュアル ボイスメールを使用すると、次の操作を実行できます。

- 1 クリックしてメッセージを再生または一時停止します。
- 2 ボイス メッセージとごみ箱フォルダを変更します。
- 3 オーディオ デバイスを変更します。
- 4 [ボイス メッセージ] の [詳細] 画面を開きます。



ボイス メッセージの [詳細] 画面

ボイスメッセージの [詳細] 画面には、ボイスメッセージの詳細とそのメッセージを残した相手の詳細が表示されます。この画面は、ボイスメール アカウントでビジュアル ボイスメールが有効になっている場合に限り表示されます。

<p>[詳細] 画面では、次の操作を実行できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 メッセージを再生または一時停止します。 2 メッセージを開封済みまたは未開封としてマークします。 3 連絡先に連絡します。 4 メッセージをごみ箱に移動します。 	 <p>The screenshot shows the '詳細' (Details) screen for a voice message from 'Tanaka...田中Naoki...'. It includes a play button, a progress bar, and a menu with options: 'かけ直す' (Redial), 'チャット' (Chat), 'テキストメッセージ' (Text Message), and '削除' (Delete). Numbered callouts 1-4 point to these elements.</p>
---	--

[ボイスメッセージ]の[詳細]からの連絡

次の手順は、ボイスメールアカウントにビジュアルボイスメール機能が設定されている場合に使用します。

連絡先へのかけ直し

- 1 [ボイスメッセージ] 画面で、メッセージの横にある  をタップします。
- 2 ボイスメッセージの [詳細] 画面で [かけ直す] をタップします。
- 3 オフィス経由のダイヤルを使用している場合は、かけ直す前に、モバイル ボイス ネットワーク経由で社内通話システムから電話がかかってきます。
 - a [応答] をタップして通話を受け入れます。
 - b 指示されたら、キーパッドで番号を押します。

通話を受け入れると、社内通話システムによってかけ直しが実行されます。Dial via Office コールは、ネイティブの電話アプリケーションで受信できます。

テキストメッセージの送信

- 1 [ボイスメッセージ] 画面で、メッセージの横にある  をタップします。
- 2 ボイスメッセージの [詳細] 画面で [テキストメッセージ] をタップします。

チャットの開始

- 1 [ボイスメッセージ] 画面で、メッセージの横にある  をタップします。
- 2 ボイスメッセージの [詳細] 画面で [チャット] をタップします。

iPad の場合

Cisco Jabber の [ボイスメッセージ] 画面には、システム管理者によるボイスメールアカウントの設定に応じて異なるオプションが表示されます。

- ダイヤルイン ボイスメールの場合は、Cisco Jabber に表示される [ボイスメールに発信] ボタンを使用して、ボイスメール システムに直接発信することができます。
- ビジュアル ボイスメールの場合は、Cisco Jabber にボイス メッセージのリストが表示されます。

ビジュアル ボイスメールを使用すると、次の操作を実行できます。

- 1 Tab キーを押して、ごみ箱フォルダを表示します。
 - 2 連絡先のミニプロフィール ウィンドウを開き、個人の詳細情報を表示します。ミニプロフィール ウィンドウから連絡先とのチャットや通話を開始することもできます。
 - 3 メッセージが送信された日付と時刻が表示されます。
 - 4 メッセージを再生または一時停止します。
 - 5 メッセージを開封済みとしてマークします。
 - 6 メッセージを残した相手に向け直します。
 - 7 チャット ウィンドウを開きます。
 - 8 メッセージをごみ箱に移動します。
 - 9 ボイスメール システムに直接発信します。
-



382470

ボイスメッセージアイコン

表 1: ボイスメッセージアイコン

アイコン	説明
	未開封メッセージ
	重要なメッセージ
	セキュアメッセージ
	プライベートメッセージ

[ボイスメッセージ] から連絡先へのかけ直し

次の手順は、ボイスメールアカウントにビジュアルボイスメール機能が設定されている場合に使用します。

手順

- ステップ1** [ボイスメッセージ] 画面でメッセージをタップします。
- ステップ2** [かけ直す] をタップします。
- ステップ3** Dial via Office を使用している場合は、かけ直す前に、社内通話システムによってモバイル ボイス ネットワーク経由で通話が発信されます。
- a) [応答] をタップして通話を受け入れます。
 - b) 指示されたら、キーパッドで番号を押します。
- 通話を受け入れると、社内通話システムによってかけ直しが実行されます。 Dial via Office コールは、ネイティブの電話アプリケーションで受信できます。
-

ボイスメール システムへの直接発信

手順

- ステップ1** [ボイスメッセージ] 画面で [ボイスメールに発信] をタップします。
- ステップ2** Dial via Office を使用している場合は、社内通話システムからモバイル ボイス ネットワーク経由でコールバックされます。
- a) [応答] をタップして通話を受け入れます。
 - b) 指示されたら、キーパッドで番号を押します。
- 通話の受け入れ後、社内通話システムはダイヤルされた番号に発信します。 Dial via Office コールは、ネイティブの電話アプリケーションで受信できます。
-

ごみ箱内のボイス メッセージの管理

iPhone の場合

次の手順は、ボイスメールアカウントにビジュアルボイスメール機能が設定されている場合に使用します。

手順

-
- ステップ1** [ボイスメッセージ] 画面で、タイトルバーの ▼ をタップして [ごみ箱] を選択します。
- ステップ2** 次のようにボイスメッセージを管理します。
- a) ごみ箱を空にするには、[ごみ箱を空にする] をタップして [すべてを消去] をタップします。
 - b) メッセージを復元するには、復元するボイスメッセージをタップして [復元] をタップします。選択したボイスメッセージが [ボイスメッセージ] 画面に再び移動します。
- ステップ3** [ボイスメッセージ] 画面に戻るには、▼ をタップして [ボイスメッセージ] を選択します。
-

iPad の場合

次の手順は、ボイスメールアカウントにビジュアルボイスメール機能が設定されている場合に使用します。

手順

-
- ステップ1** [ボイスメール] 画面で、いずれかのボイスメッセージをタップして、右側にボイスメッセージの詳細を表示します。
- ステップ2** [削除] をタップして、ボイスメッセージを [ごみ箱] に移動します。
- ステップ3** 次のようにボイスメッセージを管理します。
- a) ごみ箱を空にするには、[ごみ箱] をタップし、[ごみ箱を空にする] をタップして、[すべてを消去] をタップします。
 - b) メッセージを復元するには、復元するボイスメッセージをタップして [復元] をタップします。選択したボイスメッセージが [ボイスメッセージ] 画面に再び移動します。
- ステップ4** ボイスメッセージ画面に戻るには、[すべて] をタップし、いずれかのボイスメッセージをタップします。
-

